

## 第八節 文化財の指定と保護をどう行つたか

### 一、本県の文化財

総件数二〇七、うち国指定九〇件、県

指定一一七件、そのデータは次表のとおりで、各都市に分布し、会津・石城が最も多い。

表(一) 文化財指定物件

	国宝	重要文化財		記念物		計
		国	県	国	県	
信	—	3	5	3	1	13
夫	—	0	2	2	1	5
伊	—	0	3	4	6	13
安	—	2	5	4	5	16
岩	—	1	2	5	0	8
南	—	0	3	2	2	7
北	—	4	6	7	0	17
耶	—	3	8	1	2	14
河	1	17	3	1	2	24
白	—	0	3	3	3	9
東	—	1	2	0	5	8
石	—	1	3	1	2	7
川	—	1	3	3	2	9
村	—	1	3	3	2	9
城	1	8	13	5	7	34
葉	—	0	3	1	4	8
馬	—	0	5	4	6	15
相	—	0	5	1	1	7
全	—	2	41	47	48	207
計						

このうち本年度は次の四件が新たに国の指定になった。

表(二) 新指定物件(国指定)

指定種別	名	称	員数	所有者所在地	指定期日
重要文化財	彫刻	木心乾漆虚空蔵菩薩坐像	一	常磐市西郷能満寺	三、六、六
天然記念物	尾瀬	赤系威鎧残闕	一括	棚倉町馬場都々古別神社(未告示)	三、八、九
史跡	尾瀬	尾瀬	一括	南会津郡松枝岐村	三、二、七
	松井古墳	松井古墳		原町市松井	三、二、七

### 二、国庫補助

国庫の補助をうけて修理又は保存施設を行ったものは次のとおりである。

表(三) 修理物件

種別	名	称	工事内容	補助額	所在地
国宝	白水阿弥陀堂		屋根替外	三、三、五	内郷市
重要文化財	紙本墨書塔寺八幡宮長帳		表装替	三、六、六	会津坂下町
勝	会津松平氏庭園		保存施設	一〇〇	会津若松市
天然記念物	馬場桜		同	六〇	安達郡大玉村

### 三、無形文化財の調査

全県下にわたり進捗中で、このうち二本松町の田植踊は全国郷土芸能大会に参加して好評をうけ、十一月二十四日には平市において県下郷土芸能大会を行った。参加団体次のとおり

名	称	所	在	地
石城ジャンガラ念仏		石城郡好間村小各作青年会		
大國魂神社のやまと舞		平市管波 大國魂神社氏子		
石城風流獅子		内郷市白水青年会		
会津大念仏		喜多方市小沼 会津大念仏撰取講		
白山寺自奉楽		石川郡大東村上小山田 自奉楽保存会		
日吉神社御浜下り大祭奉納芸能		相馬郡鹿島町真野 日吉神社		
御宝殿熊野の田楽		勿来市錦町 熊野神社		
諏訪神社の獅子神楽		平市上平窪青年会		
文部省芸術祭参加	全国郷土芸能大会出場			
七福神と田植踊		二本松町石井 郷土芸能保存会		

### 四、文化財の火災防止

延暦寺講堂の炎上があり文化財の火災防止については国家消防庁・文化財保護委員会より再三の注意を喚起している。一方文化財の管理責任を明かにする指導を行い、郡山の開成山は郡山市に管理団

体を指定し、須賀川の牡丹団は法人として新しく発足した。又郡山市においては市条例を公布して文化財保護に力を注ぐことになったのも注目すべき例である。